

# 星の夢百聞

第202号

発行日 2022年12月1日  
 発行 株式会社 おいらーく  
 札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40  
 発行人 星野 二三江

新生おさんぽカフェの店内は白を基調とした優しい雰囲気、テーブル席、カウンター席ともにゆったりとしたスペース、カウンター席はまるで高級すし店の佇まいです。いつまでも過ごしていただける居心地の良さが自慢です。

思いおこせば、今年の3月、銭函デイトレセンター増築によりカフェが取り壊しとなつてしまい、その存続に暗雲が立ち込めた時期もありました。が、しかし、代表、副代表、部長のご英断により新しい場所での営業再開に向け、とんとん拍子に話が進み、新築へと動き出しました。建物が少しずつ出来上がっていく様子を見たお客様から「いつから始めるの?」「楽しみだね」と温かいお言葉もいただき、皆様に支えられこの日を迎えることができたのは、とても感慨深く感謝の思いでいっぱいです。本当にありがとうございました。

**皆** さま、大変お待たせいたしました! 令和4年11月12日(土) 待ちに待った「おさんぽカフェ」リニューアルオープンを迎えました!!!!!!



**創** 業当初から手伝ってくれているボランティアさんは「しばらく休んでいたら手順を忘れてしまった、でもすぐに勘を取り戻すわ! 頑張らなくっちゃ」など気合が入り張り切っています。また常連のお客様は、新しいカフェの出来上がりをお楽しみと待ちわび、開店前にもかかわらず店内の椅子に使うクッションを作ってくださいるなど惜しまず協力してくださいました。2019年5月から始まったおさんぽカフェですが、少しずつ地域に浸透し地域の方の心に根付き始めました。カフェを利用してのイベントやボランティアさんの提案で始まった子供将棋教室など地域とのコミュニケーションスペースとして定着しています。営業ができたこの期間に、改めてカフェの存在意義、地域の方にとって必要な空間なんだなあと実感しています。カフェでは、今までと変わらさずご注文いただいたから丁寧にドリップしたコーヒーをボランティアさんの笑顔とともにお出ししています。

さあ皆さん! 車のナビ設定を「おさんぽカフェ」にして:GO TO 銭函! 皆様のお越しを心よりお待ちしております。 (菅原智絵)



クリスマス仕様の飾りつけでお迎え!

落ち着いた素敵な雰囲気になりました!



# 新人職員紹介!

おいらーくで共に働く新たな仲間をご紹介します!

令和 4 年 9 月 1 日より勤務している辻のぞみと言います。今までは病院で介護福祉士として勤務していました。福祉の業界は初めてなので、少しずつではありますがえくぼ元町で自分の力を発揮できればと思っています。宜しくお願い致します。



おいらーくの皆さん初めまして、てんやわんや新道に本年 7 月 25 日よりドライバーとして勤務しています堀内と申します。利用者様の送迎の仕事は初めてですが、安全運転には十二分に気を付けますので今後ともよろしくお願ひいたします。



初めまして。9 月から錢函デイトレセンターで勤務しております、看護師の畠山です。利用者様の皆様と一緒に身体を動かしながら、沢山交流できたらと思っています。至らない点多々あると思いますが早く仕事に慣れ、皆様から認められるスタッフになれるよう日々精進してまいります。



Lpasa に令和 4 年 8 月に入社いたしました、看護師の大塚樹末(じゅみ)です。以前は病院で勤務をしていました。エルパサで元気な利用者さんにお会いし、日々驚きの連続ですが、私も負けずに若いパワーを出し、利用者さんに元気を与えられるのと同時に、看護師としての知識を生かし日々頑張りますので宜しくお願い致します。



Lpasa に令和 4 年 8 月に入社いたしました、送迎担当の木島です。以前は新聞配達等、配送関係の仕事掛け持ちで行っていました。今回、縁がありエルパサで働かせて頂く事になりました。私も高齢となってきましたが、運転の方はご安心ください。長年の経験を活かし、皆さんを安全にご自宅からデイをお連れ致します。今後共よろしくお願ひ致します。



8 月から錢函デイトレセンターに勤務しております石塚一郎と申します。朝夕の利用者様送迎が主な仕事となります。その他、週末は書道教室を主宰したり、趣味の登山や、冬季はボランティアで子供スキー教室を行っており、人生を謳歌中です。72 歳になり介護という新しい分野への挑戦となりましたが、皆さま宜しくお願い致します。



7 月 21 日から「てんやわんや本町」の送迎専門員で入社した千葉孝志さんです。前職はパチンコ台の部品の運搬などを行ってました。介護の世界は初めてですが、とっても優しく、気が利くスタッフです。以前の仕事でも大きな車に乗っていたので、送迎車も問題なし!何十年も無事故無違反なので利用者さんも安心して乗車されております。介護にまだ迷ってしまう事がありますが、少しずつ勉強しています。これからもよろしくお願ひ致します。



こんにちは。令和 4 年 7 月 25 日にデイサービスセンターてんやわんや東苗穂に入社しました十河るみと申します。介護職としてデイサービスで仕事するのは初めてですので毎日が緊張の連続でした。先輩方にご指導頂きながら少しずつ利用者様とも顔見知りになり楽しく仕事をさせて頂いてます。利用者様に「ああ楽しかった」と思っただけのような体操やレクリエーションを工夫し笑顔で一日を頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



報告

### えくぼ東雁来

11月23日、弐番館の入居者も含め、2階食堂で「喫茶 CoCo」を開催いたしました。コロナで予定していた行事が次々中止となり、暗中模索の中、何とか開催にこぎつけることができました。高級コーヒーと手作りケーキのおもてなしに、どの方も最高の笑顔を見せてくれました。私たちにとってはこれ以上ない良薬となりました。(鈴木 健士)



喫茶店に出かけた気分を味わってもらいました!

入居者様からもっと体を動かしたいとの要望がありました。そのため今月からせんりでは体操カードを作成し、体操に参加していただいた方にはスタンプを捺印しています。

スタンプがたまったら何か貰えるかも?と皆さん楽しみにされている方が多く、少しずつですが参加される人数も増えてきております。今後も何か入居者様にとって楽しんでいただけることを計画していきたいと思っております。(大徳 一也)

報告

### せんり



スタンプゲットでやる気もアップ!

報告

### てんやわんや新道

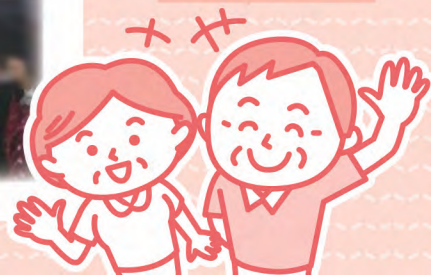
利用者さんからクリスマスの飾りが欲しいと声が上がったのでスノードームを作ることにしました。中に入れる人形やラメ、ボトルにつけるリボンなど数々の中から好きなものを選んでいただきました。出来上がり、キラキラと舞っているラメを見て綺麗だね~!可愛いね~!と、とても喜んでくれている様子でした。(廣瀬 悠妃)



皆さん真剣に取り組んでおられました!

毎日がワクワク!

# 生きがい作りの取組事例報告!!



# 行事

## 利用者様の見事な生け花

デイサービスセンター 生きがいサロン東雁来

生きがいサロン東雁来では、生け花の先生をされていた利用者さんが新規で入ってきてくださり、玄関やホールに飾るお花を生けて頂くことにしました花や、つる、紅葉などを職員の畑などから持ちより凄い量に！

テーブルの上にたくさんのお花や紅葉を広げていると、目の色が変わり『このつるは、いいつるね！どう生けようかしら？』と真剣な顔付きになり、先生時代を思い出したようにキラキラしていました。

本格的に生け始めると、さすがは先生！頭の中ではどう飾るか分かっていいるようで、パツパツ切りバランスをみながら飾っていき、ホールに飾る用をあとという間に作り、大きな鉢で作る玄関に飾る用を1時間かけ大作を作られました。職員に指示出す姿は立派な生け花の先生の姿で、『オアシスは水分沢山含ませて動かないように入れ物につめるのよ』など、的確な指示が飛び交い職員がお弟子さんのように『はい！先生！』と、とても楽しそうに職員と生けられていました。久しぶりだからと謙遜されていました、素晴らしいとしかいえない仕上がりに思わず拍手喝采でした！

完成し、ホールに飾ると利用者さんが集まり始め『綺麗ね！もう紅葉の季節だね』と花瓶の周りでにぎわっていました。大きな生け花も玄関に飾ることで、利用されている全利用者さんが気付いてくださり『素敵なお花になったね』とお声掛け頂き、見ごたえのある玄関になりました！

お花を見る利用者さんの顔は、笑顔が咲きました、お花が咲く季節になりましたからお花をもちより、色々なお花で生けて頂くのかなと思います。(大江恵久美)



迫力ある素敵な生け花が玄関に登場！

訪問介護事業所 サポートユアライフ

## トリック・オア・トリート!!

10月30日(日)午前、トリック・オア・トリート!!」菓子づくりを兼ねた行事を行いました。下は2歳位から上は中学生位の子も参加、保護者、町内会の方々でした。はるかしそにお菓子ももらう子、「ちょうだい、ちょうだい」とくる子など色々な表情を見せてくれました。また、仮装した子ども達も多く、ドレスを着ていたり、魔女になりきっていたり、町内会の付添いの方は囚人になりきっていたりとても可愛らしく束の間の癒しとなりました。最後には、元気よく「ありがとございませした!!」と挨拶をし、次へと向かった子どもたちでした。

コロナ禍の中、自粛が続き色々な事が制限されていたところから解除となりましたが、第八波ともいわれるところとなり、一体どこまで活動を行なっているのか悩んでいます。このような地域からのお誘いは有難く、地域の皆さんにどんなところか知って頂く良い機会にもなるので、今後も感染対策には十分に気をつけながら、交流を図っていかれたらと思います。(高橋 晴美)



カワイイ仮装子供達にお菓子プレゼント!



# 行事

デイトレセンター エルパサ

## 喫茶コーナーのお菓子紹介

エルパサでは毎月喫茶コーナーのメニューが一部変わります。季節に合わせたものや利用者さんからリクエストのあったものなど様々ですが、担当職員が考えております。

11月は利用者さんからの声をお聞きし、皆さんもよく知っている柳月のメニューとなりました。定番の三方六、あんバターサンやよかん各種等々、提供させて頂きました。とても好評で数日で完売！となり、都度買い足しをしに行く事となりました。

エルパサの利用者さんは喫茶コーナーを楽しみにされていますので、今月はどこのお菓子が食べられるのか？全部の商品を制覇する！等、お菓子への情熱は強いようです。

運動をされた後に休憩がてらに食べる甘いものは格別の様ですよね。中には、その辺の喫茶店へ行くよりずっといい！安いしね（笑）何といっても知っている顔がいるから心が休まるとの事でした。

12月はクリスマス控えていますので、どのようなメニューが出されるのでしょうか？担当職員も今から気合が入っているようです！お楽しみに♪（小原 諭）



## クリスマスに向けて デイサービスセンター てんやわんや東苗穂

てんやわんや東苗穂では来月のクリスマスに向けて利用者さんとフロア内の飾り付けの準備をしました。

折り紙でサンタクロース、ベルを折り、クリスマスツリーも折り紙で折り色とりどりのビーズでオーナメントを表現しました。サンタクロースの顔を書く時やビーズ付けの時にはおしゃべりなどをせず真剣に作業されていました。眉毛を書く利用者さんや細かい目を書く利用者さん、ビーズを上の部分に集中して並べる利用者さんなど皆さん個性を發揮していました。

また、「不器用だから」と作業には参加せずに隣で見ていた利用者も「これどうかな」と聞かれると「凄く綺麗。上手だねえ」と盛り上げ役に一役買ってくれました。最終的に出来上がったのを見て「これは、私が作ったやつだ」とか「これは、○○さんが作ったのだね」と盛り上がっていました。私も初めて利用者さんと一緒に飾り付けの準備をして色々勉強になりました。（伊藤 知枝）



素敵なクリスマス装飾ができました！



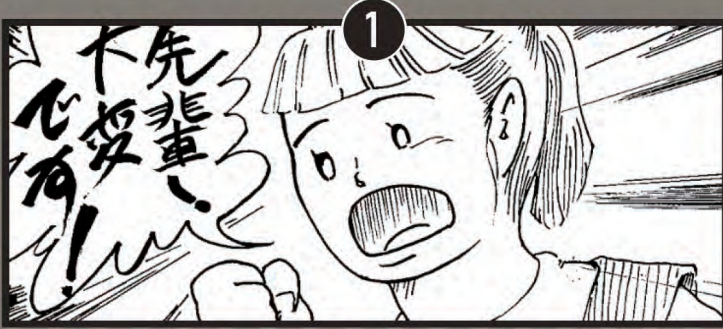


# なべっちゃんの

4コマ

# 介護日記

NO.18



## 第87弾

## ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話



前号より続く...

後で知ったことだが猪木・アリ戦のルール設定時に、アリ側の要求でほとんどのプロレス技が禁止されたらしい。だから猪木はああして戦うしか無かった。ちなみに猪木の必殺技でもある延髄斬りはこの対アリ戦を想定して猪木が編み出した技だったらしい。スパリングを見たアリ側がこの技に恐れをなしルールを厳しく制約しようとしたようだ。世紀の凡戦とも評されるこの試合だったが世界中に衝撃を与えたことは間違いない。

そして極真空手家で熊殺しの異名をもつウィリー・ウィリアムスとの死闘もあった。異様な殺気がただよう試合で本当にどちらかが命を落とすのではと思えるほど殺伐とした試合だった。

その後も猪木の異種格闘技戦は続くが、この歴史があつてこそ、今日の総合格闘技が生まれ育つたのだらうと思う。プロレスこそが最強であるという猪木の信念が新たな道を開いた。

プロレス引退後の猪木は政治家へと転身する。スタンドプレーとして非難もされたが、当時イラクがクウェートに侵攻して始まった湾岸戦争では政府間交渉が難航するなか、取り残される日本人の人間を猪木単独で解放させるという殊勲を上げた。また北朝鮮への訪問も繰り返し、拉致問題解決への糸口を作ろうと尽力したものの政府の自粛要請に従い断念したようだ。はたして猪木のような行動力ある政治家が今この日本にいるだろうか。

猪木がプロレス引退試合直後に詠んだ有名な詩がある。

「この道を行けばどうなるものか 危ぶむなかれ 危ぶめば道は無し 踏み出せばその一足が道となり その一足が道となる 迷わず行けよ 行けばわかるさ」

まさに先駆者であり挑戦者でもあつた猪木の人生そのものを思い起こさせる。アントニオ猪木とのお別れは、私にとって一つの時代が確実に終わったことを告げている。

数々の名勝負をありがとう。そして最後に「元気が一番! 元気があれば何でもできる! 1・2・3 ダアーツ!」(蓮川亨士)





# 馬が翁塞万事人間



似顔絵作：松田 郁美

♪ 好きな歌…「命くれない」♪

Kさんは昭和2年8月10日に厚真町で生まれ現在95歳になります。

平成26年にCOCCO東雁来に入居され、平成28年に12月COCCO東苗穂にご夫婦で転居されてきました。昭和25年3月にドレスメーカー女学院を卒業され、隣同士で銀行員のご主人と結婚され二女の母となり専業主婦として家事や育児に忙しい日々を過ごされてきました。

家にいる事が好きで料理が得意な事から食器やお鍋が自宅に所狭しとあったそうです。時に、おほぎを100個も作り家族・友人・知人に振る舞って大変喜ばれていたそうです。

また、多くの趣味をお持ちで、俳句は昭和54年6月より斎藤冬野先生に師事。昭和61年には藍に入会し入選するほどの腕前でし

た。春には桜、秋には紅葉と毎年ご主人と四季を楽しまれていたそうです。ご主人の転勤で道内を転々とされ、その後札幌に家を構え、ご主人の退職後は自宅で書道教室を営まれ、Kさんも東洋書道学院の師範合格の腕前を生かしてご主人の書道会を手伝っていたそうです。

70歳を過ぎても好奇心は旺盛で10年間墨絵を習っていたと懐かしそうに話されました。今年には体調を崩され入院され、自宅に戻られた時は車椅子の生活でしたが、持ち前の頑張りで毎日居室から食堂まで歩かれ、今まで以上に歩きはしっかりと、元の元気な時以上にお元気になり過ごされています。

(聞き取り：神山 茂生)

毎月各事業所に朝礼に行くと、その事業所の雰囲気や状況がとても見て取れます。

特にこのコロナ感染が3年も続く中、介護事業所や高齢者の住宅を守っている職員のメンタル面の疲労度は、見た目以上に大きく、しっかりとこの状態を認識しなければと感じております。

この感染状況がおさまらない中で、特にするのは職員間のコミュニケーションがほとんどとれていないことです。今までは、新人職員が入社の際の歓迎会や年一回ではありますが、豊生会グループ全体で企画する「なごみツアー」では、同じ事業者内で一緒に温泉旅行やディズニーランドツアー、オペラ観劇やくだもの刈りなどで普段みられない職員間の一面や家族のことなどが知れてとても大事な共有時間があったのです。

おいらーくでは、年に1・2回経営者数名と職員の面談の機会があり、これはとても重要なイベントでもあります。

僕も時々参加させていただくのですが、職員一人ひとり家庭状況や事業所内での孤立感、会社への不満等、残念ながら耳に痛いことも聞かなければなりません。そして、面談終了時には、くたくたになることもしばしばです。

ですが、この環境だからこそこの面談はやめることはできないと常に言い聞かせております。

願わくば、来年の面談では、少しでも多くの方々が大変な仕事の中でも楽しい出来事の報告や満面の笑顔で面談できることを期待したいものです。(松田 茂男)

おいらーく

# 11月行事内容と12月行事予定

## 令和4年12月行事予定

令和4年  
12月行事予定

せんり

○クリスマス会

うらら伏古

○22日 クリスマス会  
(地域ボランティア  
オカリナ演奏会も予定)

えくぼ東雁来&  
ココ東雁来式番館

○とくし丸 (移動販売)  
○金さん銀さん (訪問理容)  
○クリスマスイベント

えくぼ元町&  
ココ元町

○10日 忘年会

えくぼ元町&  
ココ元町式番館

○クリスマス会

銭函お散歩カフェ

○3日・17日 趣味の会  
○毎週月曜日 大人の将棋の会  
○毎週土曜日 子供将棋教室

**\* 年末年始お休み \***  
12月28日～1月9日まで

ココ輝楽

○誕生会  
○出張カフェ  
○クリスマス会  
○訪問理容  
○とくし丸(移動スーパー)

## 令和4年11月行事内容とイベント風景

令和4年  
11月行事内容とイベント風景

○誕生会



○16日・17日 お菓子作り(秋の味覚：スイートポテトを作ろう)



○とくし丸 ○金さん銀さん ○「喫茶・COCO」



○20日 食欲の秋を満喫しよう



○クリスマス装飾作り



○12日 リニューアルオープン！！  
○19日 趣味の会  
○毎週月曜日 大人の将棋の会  
○毎週土曜日 子供将棋教室



○誕生会



## 経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。